

令和5年度
2023.4-2024.3

企画展

生誕100年 福井良之助展

一関市博物館
年間行事案内

会期

前期：9月30日(土)―10月29日(日) 後期：11月1日(水)―11月26日(日)

休館日

毎週月曜日(但し、10月9日(月祝)は開館、10月10日(火)が休館)

企画展前後及び展示替のための休館日

9月25日(月)～9月29日(金)、10月30日(日)・31日(火)、
11月27日(月)～12月18日(日)



作品名不詳、1957年頃、紙・孔版画

予定が変更となる場合があります。最新の情報は、当館ホームページまたはお電話にてご確認下さい。

生誕100年 福井良之助展

■会期 前ページをご覧ください。

昭和50年代頃まで、学校や職場で広く使われていた謄写版印刷。「ガリ版」とも呼ばれるこの技法を独自に研究して、誰もまねのできない芸術作品を生み出した画家がいました。昭和19年(1944)から26年(1951)までを母の郷里である一関で暮らした福井良之助(大正12～昭和61年・1923～1986)です。

太平洋戦争終戦後に一関中学校の図画教師を勤めた福井は、そこで謄写版印刷が得意な同僚に出会い、色々と質問をしたといいます。中学校を退職して上京してから、謄写版印刷による「孔版画」作品の制作を本格化し、落ち着いた色合いの詩情豊かな作品は、国内外で高い評価を受けるようになりました。

福井の生誕100年を記念して開催する本展では、一関時代に制作した貴重な作品や、世界的に認められた孔版画に加え、静物や風景、舞妓などを描いて人気を博した油彩画も交えて展覧します。昭和を代表する洋画家の一人、福井良之助の作品世界をじっくりと味わってください。

■入館無料日

9月30日(土) 企画展前期初日
10月9日(月祝) 開館記念日
10月28日(土)、29日(日)、11月1日(水)～5日(日) 「東北文化の日」ウィーク

■夜間開館日 19:00まで開館します。

11月1日(水)～5日(日) (入館無料)

■関連行事

●講演会「福井良之助 一画家の中にある鎮魂とデカダンス」

講師/兒嶋画廊 兒嶋俊郎氏
日時/11月3日(金文化の日) 15:00～16:10
定員100名 参加無料 電話申込必要

●朗読と音楽の夕べ

朗読/フリーアナウンサー 河合純子氏
演奏/よままカルテット
日時/11月3日(金文化の日) 16:20～17:20
定員100名 参加無料 電話申込必要

●スペシャルギャラリートーク

講師/兒嶋画廊 兒嶋俊郎氏
日時/11月3日(金文化の日) 17:30～18:10
参加無料 申込不要

●館長講座「ガリ版文化史 一福井良之助展によせて」

隣ページをご覧ください。

●ギャラリートーク
日時/9月30日(土) 15:10～、10月8日(日) 13:30～、
11月4日(土)・5日(日) 13:30～・18:00～
40分程度
話者/当館学芸員
10月8日(日)は入館料必要 それ以外は入館無料日 申込不要

●会期中「一関のあゆみ」の展示はご覧になれません。

記念展示

生誕150周年記念展示

佐藤紫煙と過ごす1年

明治6年(1873)、一関に生まれた日本画家佐藤紫煙の生誕150周年を記念し、1年を通して彼の作品を紹介します。

■展示場所

「舞草刀と刀剣」展示室内

■展示期間及び作品

4/15(土)～5/12(日) 「孔雀長春図」「孔雀富貴」
5/13(土)～6/14(日) 「花鳥図屏風」
6/15(土)～7/14(日) 「寒山図」「捨得図」
7/15(土)～8/12(土) 「虎之図」「竹図」「花中君子」
8/13(日)～9/14(水) 「黄蜀葵図」「紫苑と朝顔」
9/15(金)～10/13(日) 「葡萄之図」「辛厨風味」
以降は9月までに展示場所に表示します。



「孔雀長春図」(部分)

テーマ展
1

山—その恵みと祈り—

会期

4月29日(土祝) — 6月18日(日)

★4月29日(土祝)、5月20日(土)、21日(日)は無料でご覧いただけます。

磐井郡の山と人々がどのようにかかわってきたのか、近世以降の鉱山開発、信仰、樹木に関する資料と、現代の山間村などでの景観保全活動などから紹介します。



文久山高炉絵図(部分、個人蔵)

【関連行事】

■講演会

①「さまざまな災害に対応した東稲山麓地域の伝統的な土地利用システム」

講師/佐藤真澄氏(元東稲山麓地域世界農業遺産認定推進協議会事務局・県南広域振興局農政部特命課長(農業遺産推進))

日時/6月3日(土) 13:30～15:00

定員100名 参加無料 電話申込必要

②「文禄3年の伊達領「金山一揆」

講師/遠藤ゆり子氏(淑徳大学教授)

日時/6月10日(土) 13:30～15:00

定員100名 参加無料 電話申込必要

③「林政と林業 — 仙台・盛岡藩の場合 —」

講師/脇野博氏(元岩手大学教授)

日時/6月17日(土) 13:30～15:00

定員100名 参加無料 電話申込必要

■展示解説会

日時/
4月29日(土祝) 10:30～、5月5日(金祝) 13:30～、5月6日(土) 13:30～
5月7日(日) 13:30～、5月20日(土) 15:05～、5月21日(日) 15:05～
6月3日(土) 15:05～、6月10日(土) 15:05～、6月17日(土) 15:05～
40分程度 入館料必要 申込不要

テーマ展
2

重要文化財指定記念特別展

大槻三代ファミリーヒストリー

会期

7月15日(土) — 9月3日(日)

★7月15日(土)は無料でご覧いただけます。

おおつぎんたく ほんけい じょでん みみひこ
大槻玄沢、磐溪、如電、文彦を輩出した大槻家には、著作物や書画、刀剣などの愛用の品やコレクション、写真など多種多様な資料が伝来しました。大槻家資料の成り立ち、その文化財としての価値を紹介します。



大槻磐溪の貼り交ぜ帳「塵積成山」

【関連行事】

■講演会

①「大槻家関係資料の重要文化財指定について」

講師/平出真宣氏(文化庁文化財第一課文化財調査官)

日時/7月15日(土) 13:30～15:00

定員100名 参加無料 電話申込必要

②「大槻磐溪のスクラップブック「塵積成山」の魅力」

講師/岡部幹彦氏

(元文化庁主任文化財調査官 公益財団法人江川文庫理事)

日時/7月23日(日) 13:30～15:00

定員100名 参加無料 電話申込必要

■展示解説会

日時/7月15日(土) 15:10～、7月23日(日) 15:10～

8月6日(日) 13:30～、8月20日(日) 15:10～

9月2日(土) 13:30～

40分程度 入館料必要 申込不要

テーマ展
3

縄文時代のモノづくり

会期

2024年1月13日(土) — 3月17日(日)

★1月13日(土)は無料でご覧いただけます。

磐井郡域から出土した土器や石器、動物の骨や角を加工して作られた骨角器などを中心に、縄文時代のモノづくりについて紹介します。



オオカミ形鹿角製品 (貝島貝塚)



コノハズク形土製品 (草ヶ沢遺跡)

【関連行事】

■講演会

「縄文時代のモノづくり」

講師/熊谷常正氏(盛岡大学名誉教授)

日時/2月25日(日) 13:30~15:00

定員100名 参加無料 電話申込必要

■展示解説会

日時/1月13日(土) 13:30~、1月14日(日) 13:30~

1月27日(土) 13:30~、1月28日(日) 13:30~

2月11日(日) 15:10~、2月25日(日) 15:10~

3月 9日(土) 13:30~

40分程度 入館料必要 申込不要

講座

■館長講座

①「嶽山と里山 一神仏と人との領域一」

5月20日(土) 13:30~15:00

②「『言海』を読む 一言葉の時代感覚一」

8月20日(日) 13:30~15:00

③「『ガリ版文化史 一福井良之助展によせて一」

9月30日(土) 13:30~15:00

④「出土遺物への関心 一真澄と玄沢一」

2月11日(日) 13:30~15:00

講師/菊池勇夫(当館館長) 定員50名 参加無料 電話申込必要



■骨寺村荘園遺跡村落調査研究事業 講座「骨寺大学」

一関市博物館では、大学等の研究者と連携して骨寺村荘園遺跡の多角的な調査研究を実施しています。これらの成果を広く公開するため、連続講座を実施します。

①「松脂運上のこと」 講師/岡陽一郎氏(東北芸術工科大学准教授)

5月21日(日) 13:30~15:00

②「川と堤と堰 一水をめぐって一」 講師/菊池勇夫(当館館長)

6月24日(土) 13:30~15:00

③「骨寺村絵図作成のわらい 一仏神絵図一」

講師/当館骨寺村荘園遺跡専門員

7月8日(土) 13:30~15:00

④「法名を持つ骨寺村の住人たち」

講師/菅田慶信氏(岩手県立大学盛岡短期大学部名誉教授)

9月9日(土) 13:30~15:00

⑤「本寺 佐藤家文書にみる明治時代本寺の生活」

講師/竹原万雄氏(東北大学東北アジア研究センター助教)

10月14日(土) 13:30~15:00

⑥「本寺の水利と地名」 講師/広田純一氏(岩手大学名誉教授)

11月18日(土) 13:30~15:00

定員50名 参加料300円(初参加回のみ) 電話申込必要

■和算講座 入門編

和算の基本や歴史についてわかりやすく解説します。

①「伊達政宗と和算」

講師/当館学芸員

7月29日(土) 13:30~15:00

②「棟梁の和算 一曲尺の秘密一」

講師/菅原通氏(岩手県和算研究会会長)

8月5日(土) 13:30~15:00

③「和算書と算額の読み方 一和算用語を中心に一」

講師/千葉秀昭氏(岩手県和算研究会)

8月19日(土) 13:30~15:00

定員24名 参加無料 電話申込必要



伊達政宗自筆扇面

■和算講座 研究編

一関出身の和算家千葉胤秀が編集した『算法新書』を通して和算を学ぶ連続講座です。

講師/岩手県和算研究会

① 5/13(土) ② 6/10(土) ③ 7/8(土) ④ 8/19(土) ⑤ 9/16(土)

⑥ 10/14(土) ⑦ 11/11(土) 10:30~12:00

定員24名 参加料300円(初参加回のみ) 電話申込必要

■武士のはじまりの物語 ~『陸奥話記』をよみなおす~

平安時代後期、源頼義が陸奥国北部に勢力を誇った安倍氏を討った前九年合戦。この合戦を記した『陸奥話記』を読み解き、武士の誕生した時代を紹介する連続講座です。

講師/当館学芸員

① 5/27(土) ② 6/25(日) ③ 7/22(土)

④ 8/ 6(日) ⑤ 9/10(日)

午前の部10:00~11:30

午後の部13:30~15:00

どちらかの部にお申込み下さい。

定員24名 参加料300円(初参加回のみ) 電話申込必要



陸奥話記

■古文書初心者講座

はじめて古文書を学ぶ人を対象に、江戸時代の古文書を教材としてくずし字や古文書の基礎知識を学ぶ連続講座です。

講師/当館学芸員

① 5/14(日) ② 5/28(日) ③ 6/11(日) 13:30~15:00

定員24名(初心者に限ります) 参加料300円(初参加回のみ) 電話申込必要

■古文書講座 一浅野内匠頭身柄預り一件

当館所蔵の一関藩主田村家の古文書から、元禄14年に江戸城松の廊下刃傷事件を起こした浅野内匠頭の身柄を預かり切腹させるまでの一関藩の動きを読み取ります。連続講座です。

講師/当館学芸員

① 9/17(日) ② 10/1(日) ③ 10/15(日) ④ 10/29(日)

午前の部10:00~11:30、午後の部13:30~15:00

どちらかの部にお申込み下さい。

定員24名 参加料300円(初参加回のみ) 電話申込必要

■吾妻鏡から奥州合戦を読む

吾妻鏡から奥州合戦の様相を探り、磐井の歴史の一端にせまる連続講座です。

講師/当館学芸員

① 8/27(日) ② 9/24(日)

③ 10/22(日) ④ 11/19(日)

午前の部10:00~11:30

午後の部13:30~15:00

どちらかの部にお申込み下さい。

定員24名 参加料300円(初参加回のみ) 電話申込必要



吾妻鏡

通史展示

一関のあゆみ 過去から未来への展望

原始・古代から現代まで、地域の歴史の流れと特色を紹介します。中世荘園骨寺村に関する資料もブースを設けて展示しています。

テーマ展示

1 舞草刀と刀剣 日本刀の源流・舞草刀

日本刀の源流・舞草刀の究明をめざす展示です。日本刀の系譜・実用性・美的価値などを全国的視野に立って系統的に紹介します。

2 玄沢と蘭学 蘭学者大槻玄沢の業績

一関藩医建部清庵を師とし、江戸で蘭学の第一人者となった大槻玄沢の生涯と、わが国の近代科学の形成に果たした役割を紹介します。

3 文彦と言海 本格的国語辞書の著者

わが国最初の本格的国語辞書『言海』の著者大槻文彦の人物と業績について、映像を用いながら紹介します。

4 一関と和算 和算隆盛の地一関

一関地方が全国的にも和算隆盛の地であったことを、千葉胤秀とその門弟の活躍を通して紹介します。ゲームで和算を体験することもできます。

● 長沼守敬

明治時代に活躍した一関出身の洋風彫刻家、長沼守敬について紹介しています。

展示解説アプリ「ポケット学芸員」を導入しています

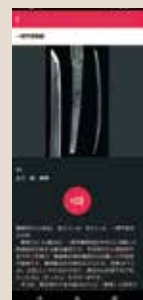
ダウンロードはこちらから▼



Google Play



Mac App Store



画面例

体験学習

はくぶつかんこどもくらぶ

当館の展示テーマにちなむ体験学習。親子で楽しもう。

①こどもくらぶスペシャル

気軽に楽しめる体験やパズル、簡単な工作ができます。大人の方もどうぞ。

体験/昔の遊び、智恵の板、骨寺村絵図パズル

工作/不思議なコップ など

日時/4月29日(土)、30日(日) 10:00~15:00随時 参加無料 申込不要
材料がなくなり次第終了。人数を制限する場合があります。

②江戸時代のうつつ絵をつくろう

日時/7月21日(金)、22日(土)

①10:00~10:30 ②11:00~11:30

③13:30~14:00 ④14:30~15:00

ご希望の日時にお申込み下さい。

持ち物/なし。汚れてもよい服装でお越しください。

定員各回10名程度 参加料50円 電話申込必要



③オリジナルエコバッグをつくろう

日時/1月14日(日)

①10:00~10:30 ②11:00~11:30 ③13:30~14:00

④14:30~15:00 ご希望の時間にお申込み下さい。

持ち物/なし。汚れてもよい服装でお越しください。

定員各回10名程度 参加料100円 電話申込必要

博物館でアートを楽しむ

点描で小粋なカードを作りました

博物館に親しんでいただくために、美術体験を楽しんでもらおうという催しです。いわい美術振興協会会員を講師に迎えます。

日時/10月9日(土) 午前の部9:00~12:00、午後の部13:00~16:00

定員各回15名(小学4年生以上) 参加料300円 電話申込必要

和算に挑戦

日本の数学・和算の問題を解いてみよう。初級から上級問題まで、解答を募集します。

日程/12月1日(金)に問題と応募要領を発表、郵送で解答を受け付けます。

締め切り/1月20日(土) 消印有効

表彰式/3月10日(日) 13:30~15:00

応募者には3月末日までに解答集をお送りします。

このマークは小学生も参加可能な行事です。

※その他、行事に関する詳細はお問い合わせください。

入館料

区分	料金	団体(20人以上)
中学生以下	無料	無料
高校生・大学生	200円	1人につき160円
一般	300円	1人につき240円

※65歳以上の一関市民の方と障がい者・介護者の方は、入館料が免除されます。

共通入場券

有効期間	料金	対象施設
1年間	1,000円	一関市博物館 芦東山記念館 石と賢治のミュージアム 大籠キリシタン殉教公園
10日間	500円	

無料入館日

企画展(前期・後期)・展示会の初日、国際博物館の日の5/20(土)、21(日)、開館記念日の10/9(月祝)、東北文化の日の10/28(土)、29(日)、11/1(水)~5(日)は、無料で入館いただけます。

休館日

毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

企画展に伴う休館日 9/26(水)~9/29(土)、10/31(水)、11/28(水)~12/17(日)、年末年始 12/29(土)~1/3(日)

開館時間 9:00~17:00(ただし、入館は16:30まで)

交通案内

■自動車

川口JCT⇄一関IC(約4時間20分 420km)

仙台宮城IC⇄一関IC(約1時間 88km)

盛岡IC⇄一関IC(約1時間 92km)

一関ICより約7分(5km)

■JR東北新幹線

東京⇄一関(約1時間58分)

盛岡⇄一関(約23分)

仙台⇄一関(約21分)

一関駅より車で約17分(9km)

※一ノ関駅から路線バスで約20分(厳美溪バス停下車徒歩7分)



この「年間行事案内」に対するお問い合わせ、参加申込みは、一関市博物館まで

<https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/museum/> 一関市博物館 検索

